

◎コロナ感染症対策に関する党本部とのリモート意見交換実施

去る2月18日、新型コロナウイルス感染症対策に関する党本部下村政調会長とのリモート意見交換会が行われました。県連からは私と2名の政調会副会長で参加し、県連の職域支部や市町等からの要望をとりまとめ、党本部へ2月12日に提出した要望書をもとに「経済対策」、「感染防止・医療提供体制維持」について意見交換しました。

下村政調会長からは要望内容項目毎に丁寧に回答頂きましたが、国の3次補正で党としても積極的に対応するが、地方創生臨時交付金（本県83億、全国22位）は知事の裁量で活用できる特別枠もあるので県とも十分に検討され、活用してもらいたい。また雇用調整助成金、※緊急資金繰り支援資金の償還期限の延長については前向きな回答がありました。GoToトラベルの地域版実施についても、他県からも同様の要望があっており、党として政府へ提案する旨の言質を得ました。

併せてワクチン接種についても種々意見交換を行い、下村会長からはワクチンの確保と供給に全力を尽くすとの発言がありました。また、コロナ受け入れ病院、小児科、耳鼻科、歯科の受診控え等具体の事例を示し、医療機関の経営悪化への支援を要望しました。このように、党本部に対し本県の現状と要望をしっかりと伝えることができました。

<お知らせ> 3/8(月)総括質疑をいたします。

時間が決まりましたらまたお知らせさせていただきます。

※以下参考までに県制度融資「緊急資金繰り支援資金」の状況です。

■2月定例会・予算決算委員会日程

2/24	水	本会議（開会） 常任委員会
25	木	常任委員会
26	金	理事会 委員会 本会議
3/2	火	一般質問
3	水	一般質問
4	木	一般質問
8	月	委員会（総括質疑） <前田が総括質疑を いたします>
9	火	分科会・常任委員会
10	水	分科会・常任委員会
11	木	分科会・常任委員会
12	金	分科会・常任委員会
16	火	特別委員会
17	水	理事会 委員会
18	木	特別委員会
19	金	本会議（閉会）

■県予算及び新規融資枠の推移について

県の制度融資は、金融機関が県からの預託額に一定の自己資金を加えて中小企業者に貸付を実施しており、現在の融資枠は1,600億円を確保（預託額547.2億円）。

<令和2年度の融資枠の推移>

（単位：億円）

区分	追加計上額	預託額累計	追加融資枠	融資枠累計
当初予算	—	3.42	—	10
3月専決補正	30.78	34.2	90	100
4月補正	102.60	136.8	300	400
5月専決補正	102.60	239.4	300	700
6月補正	171.00	410.4	500	1,200
9月補正	102.60	513.0	300	1,500
11月補正	34.20	547.2	100	1,600

信用保証協会の保証承諾状況から、今後、年度末までの融資を144億円、今年度末の融資総額は1,420億円と見込んでおり、現在の融資枠1,600億円の範囲内を想定。

また、令和3年度当初予算案では、融資枠100億円（預託額16.6億円）を確保。

信用保証協会の保証承諾実績（R3.2.12現在）

8,690件 約1,276億円（2008年リーマン時 690億円）

